

かんたんな検査のあらまし

婦人の健康診査
基本健康診査で行われる検査は、およそ次のとおりです

尿検査

糖

尿に糖が混じっているかどうかを調べて、糖尿病など診断に役立てる。

たんぱく

尿にたんぱくが出ていっているかどうかを調べて、腎臓等の異状を知る手がかりとする。

潜血

尿の中に血液が交じっていないかどうかを調べて、腎臓等の異状を知る手がかりとする。

総コレステロール

血液に含まれるコレステロールの量のこと。動脈硬化など成人病のめやすとなる。

HDLコレステロール

俗に善玉コレステロールといい、総コレステロール中に占める割合が多いほど、動脈硬化や心臓病になる危険が少ないとされている。

中性脂肪

いわゆる皮下脂肪の主成分のこと。これが多いと肥満や成人病の大きな原因になる。

GOT/GPT

肝臓の細胞の中に含まれている。これが血液の中に流れ出た量を測って、肝臓に異状がないかどうかを調べる。

γ-GPT

おもにアルコール性肝臓障害の状況を調べる。

クレアチニン

腎臓の機能に異状がないかどうかを調べる。

心電図検査

心臓の働きを調べる検査。心筋梗塞の予防に不可欠といわれている。

眼底検査

体の中でただ1か所だけ目で見えるのが眼底にある血管。この血管の状態を観察して、動脈硬化や高血圧などによる血管の損傷状態を調べる。

赤血球数

血液1mm³に含まれる赤血球の数を測って、貧血の状態を調べる。

ヘマトクリット

血液中に含まれる血球成分の比率（体積比）のことで、貧血のおよその診断に有効とされている。

ヘモグロビン

赤血球中の酸素を運ぶヘモグロビンの量を測って、貧血の原因を調べる。

血糖検査

糖尿病かどうかを診断するための検査。尿検査で行う糖の有無だけでは、糖尿病を診断することはできない。

正常値

（町の健診）

★正常値は柔軟性をもって考えましょう。

系統	検査項目	正常値
身体計測	身長	
	体重	
	標準体重	
血圧	肥満度	+20%未満
	最高	139以下
尿	最低	89以下
	蛋白	(-)
肝機能	糖	(-)
	潜血	(-)
	G O T (A S T)	10~40
脂質	G P T (A L T)	5~45
	γ - G T P	60以下
貧血	総コレステロール	120~219
	中性脂肪	39~149
	HDLコレステロール	男40~70 女45~75
血	動脈硬化指数	3.5以下
	血色素量	男13.5~17.5 女11.5~15.0
	赤血球数	男 430~570 女 380~500
腎機能	ヘマトクリット	男 42~53.9 女 37~47.9
	白血球数	3300~9000
	血清鉄	男 50~200 女 40~180
血糖	尿素窒素	8~23
	クレアチニン	男0.8~1.3 女0.6~1.1
	尿酸	男3.8~7.5 女2.4~5.8
血糖	血糖	70~110
	H b A I C	4.1~5.9

増えています—乳がん

勇気を出して婦人科・乳がん検診

女性にとって特に気になる病気は、子宮がんや乳がんです。でもいくら気にしているからといって、検診を受けなくては自分が大丈夫かどうかはわかりません。

自己判断や、「はずかしい」「こわい」という気持ちから、検査を受けないでいると、もっと恐ろしい結果になるかもしれません。

また、「精密検査」の通知が来たからといって、「私にはがんなんだ」と早がてんをしないでください。がん以外の病気も多く発見され、なかには異常なしの人もあります。ほんの少しの勇気を出しがん検診を受けましょう。

【実施の通知について】

2月に行いました検診調査票で、希望された方には問診票を郵送いたしました。が、まだ届かない方、これから希望される方は、保健センターまでご連絡ください。

問合せ 保健センター

84-1158

自己チェック・検診の2本立て



受付時間

午後1時~2時30分

検診会場

保健センター

※指定日に都合の悪い方は他の日でも受けられます

日程

月日	対象地区
10月16日(水)	日吉地区・桑郷・西高野・谷中・入
10月17日(木)	南条地区・作間内・原方
10月18日(金)	橋場・古屋・宮内・篠原・辻
10月22日(火)	白浜地区(辻除く)